

小規模多機能型 居宅介護

平成 29 年度 サービス評価結果

あっとホームゆりさわ

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 常勤職員17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	14人	2人	0人	18人

前回の改善計画	職員のスキルアップ(コミュにケーション能力の向上・認知症介護の理解)
前回の改善計画に対する取組み結果	権利擁護養成研修に受講したり随時、研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	10	1	0	18
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	14	0	0	18
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	9	3	0	18
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	9	3	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始前に本人や家族の希望があれば体験に来ていただき小規模多機能のサービスを知っていただいている。利用開始前に本人に面接を行い家族への聞き取りをケアマネが主に行い生活歴等を知り「今までと変わらない生活」が送れるように準備をしている。本人が慣れていない時期には出来るだけ側にいて不安を取り除くようにしている、また通いたくない時には訪問に切り換えている。積極的に話しかけるようにし対応をしている。モニタリングを行い介護者の負担が軽減できるように努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
対応時間に制限のある職員はうまく関係づくりをしたくても出来ないこともある。それぞれの担当の職種がありそれに集中すると周囲が見えていないこともある。計画書やアセスメントシートが難しく理解が出来ない時もある。夜勤者は利用者がほぼ寝ているので話が出来時間が少なく理解不足になることもある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
十分にアセスメントを行い、利用開始前までに把握できるようにする。 研修を行い職員のスキルアップ向上を目指す 介護経験の年数の多い職員の意見が通りやすいため色んな視点で観察ができるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	15人	1人	人	18人

前回の改善計画	本人や家族とのコミュニケーションを図る事と定期的に認知症介護の研修を行う。 カンファレンスを充実させる
前回の改善計画に対する取組み結果	月に3回、職員間でカンファレンスを行った。また、家族との情報を出来るだけ共有し職員に必要な事は周知している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	15	1	0	18
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	15	2	0	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		14	4	0	18
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	9	5	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 馴染みの関係が出来ている。 今までの生活が途切れないようにし本当に必要な支援を知り寄り添えている。 カンファレンスや朝礼等で一人一人の状況を理解し共有している
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 最近、入職した職員は生活歴等の把握が出来ていないこともある。カンファレンス時に主に発言する人が決まっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族との情報交換はケアマネが主に行っている。カンファレンスで出た良い意見等が家族に伝えられ家族の思いや辛さが共有できたら良いと思う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

3. 日常生活の支援

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	10人	3人	1人	18人

前回の改善計画
地域資源マップにより地域資源を実際に活用できると良い。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人の出来る力を使い生活バスで外出ができるようになった。
地域資源の学習会を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	10	5	3	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	13	1	0	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	13	2	1	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	12	2	0	18
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	13	1	0	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
健康面等で変化に気付いたらカンファレンスや朝礼で情報共有はできている。
本人の「以前の暮らし方」はアセスメントシートを読み込むと理解できる

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
記録に残してないことがあり対応に困った事があった。
家族とお関わりが少ない職員は家族の思いが掴みにくい。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
常にその都度、記録を残していく訓練を行う。
アセスメントシートを職員しれぞれがしっかりと読み込むようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	4人	1人	18人

前回の改善計画
一人一人に合わせた地域資源を更に把握する

前回の改善計画に対する取組み結果
家族や近隣者より情報を得て一人一人に合う地域資源等を探し、カンファレンスの時に共有した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	15	1	0	18
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	13	2	1	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	13	3	0	18
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	10	5	1	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
これまでの生活スタイルが途切れないように友人等の人間関係を理解できている。一人一人の24時間を表にして出来るだけわかるようにしている、また理解するように努力をしている。民生委員や地域の方の関わりや本人の暮らし方を知るようにアセスメントを行った。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
短時間勤務の職員や新人職員では理解状況の相違があった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
外出する機会を多くする
一人一人の出来る力を引き出し地域の方との交流も出来るよう関係づくりに努める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	6人	1人	18人

前回の改善計画	地域や家族向けの認知症介護の研修を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	地域等への研修はできなかったが認知症の方への対応の仕方や困っている方、また家族、介護者に対する対応の仕方等を検討できた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	5	11	1	1	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	9	0	0	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	9	1	0	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	9	3	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
近隣者に見守りをさせていただいたケースもあった。家族関係悪化時に宿泊を入れて家族と離すような環境を作った。通い利用日に「寒くて行かない」と言われたので急遽、訪問に切り換えた事や、食事が作れない方に配食をしている。また、宅配の配食事業者にも入っていただき見守りや安否確認をさせていただいている。通いの時間も決めてはいるが本人や家族の状況に合わせている。突然の配食にも間に合うように準備ができた。カンファレンスにて利用者の変化を共有できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者と同じ地区の職員は理解が早い地域性がないと早めの周知が出来にくい。利用者の人数が多い事での記録漏れがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
一人一人の地域を知ること、地域性を知ることにより更に柔軟な対応ができないか検討する記録漏れを無くす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	H29年11月17日(金)
------------------	-----	---------------

6. 連携・協働	メンバー	常勤17名 非常勤1名
----------	------	-------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	4人	2人	18人

前回の改善計画	人員を確保し介護職にも会議の参加をしてもらう 地域のイベント情報収集を行う
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議のメンバーに地域の事を聞いたりイベントの会場等の情報を聞き下見をし外出することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	8	5	2	3	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	7	4	3	18
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	8	7	1	2	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	11	2	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 医療機関や家族、福祉用具との連携はできている(担当者会議や随時相談) 管理者会や包括支援センターとの連携はケアマネジャーが行っている 事業所内に作業療法士が非常勤で勤務しているため、リハビリに対しての理解はできる 先日は消防署に依頼して消防訓練を行った 地域の方や訪問者は多い
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域とのつながりや各種関係・団体についての役割りが分からない職員もいた
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域とのつながりや各種関係・団体の役割を知る 当事業所にいつでも相談に来ていただけるような雰囲気を作る 話易いような対応を行う
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

7. 運営

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	3人	0人	18人

前回の改善計画	地域と交流ができる、情報収集をする 意見が言いやすいような体制の整備
前回の改善計画に対する取組み結果	職員の一人一人が違う事をそれぞれが理解し意見についても否定をしないように職員間で行った。 外出を取り入れたり地域の方に来所していただき一緒に行事の参加をしていただいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	5	10	2	1	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	9	1	1	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	9	0	2	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	3	12	1	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職員会議やカンファレンスにて意見を言い合うことができた 大きな苦情はないが利用者や家族からの意見はその時に職員間で話合って解決をしている 運営推進会議で出た意見は朝礼等で話し合い行って再度、評価した
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域の拠点となるには、更に当事業所を知ってもらうことが必要 事業所内でもまだできていないこともある(職員が時間に追われている)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 洗濯たみボランティアや話し相手ボランティア等の受け入れをし余裕を持った取り組みができれば良い。 地域の高齢者や困難事例の方等の把握ができる
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	11人	3人	0人	18人

前回の改善計画
介護職員が会議の参加ができるように調整する。
リスクマネジメントの取り組みの強化

前回の改善計画に対する取組み結果
会議への参加は職員の人員を考えると職場内の会議しか参加はできなかった。
ひやりはっと報告書や事故報告書については些細な事でも記入するよう意識してできた。またリスクマネジメント研修を行った

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	10	6	1	1	18
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	8	6	2	2	18
③	地域連絡会に参加していますか	5	5	3	5	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	8	4	0	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
随時、研修会を行い参加もおおむねほぼ全員できた。
職員それぞれが資格取得に向けての研修を行ってスキルアップしている
絵を見て危険な箇所調べをして「どこが危険箇所なのか」の予測が出来るよう学習した。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の連絡会の参加は行っていない。
外部研修(施設外)は全員の職員が行くことができないため職種によっては偏りがちである。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
随時、研修を計画し研修会を継続して行う
外部研修の情報や研修の講師の情報等を収集する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 H29年11月17日(金)

9. 人権・プライバシー

メンバー 常勤17名 非常勤1名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12人	4人	0人	2人	18人

前回の改善計画	成年後見人制度を理解できるように学習会を開催する
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度の1回目の研修として計画し外部研修として行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	8	0	0	18
②	虐待は行われていない	11	7	0	0	18
③	プライバシーが守られている	9	9	0	0	18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	5	1	2	18
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	6	0	0	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>今年度も権利擁護養成研修に1名参加、スピーチロックを無くすことを目標として実際に施設内で継続して行っている</p> <p>浴室はカーテンで仕切られていてプライバシーは守れている。入浴中に介助者以外の職員が他の用事に入る事はしなようにしている</p> <p>重要書類等は鍵のある棚に中身が見えないように保管している。情報はデータベース化している。</p> <p>成年後見人制度を利用されている方がいる</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>意識せず現場に入ると「もう少し待って」と言ってしまう職員がいる。</p> <p>時々、排泄表等のその都度記録の必要な物がデスクの上に置いてあるので利用者の目に触れてしまうのではと感じる時がある。(引き出しに入れるとういう意識が少ないため)</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見人制度や権利擁護研修(身体拘束・虐待)を行う	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		1
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	5		

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】	4		
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		2

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】	3		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
		3		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		1

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ ----- 【前回の改善計画】			
		3		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	2	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		2

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・ 職員の常勤、非常勤関係なく取り組んでいることが分かった。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・ 前回の改善計画を書面に載せてあれば理解しやすかった。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・ 職員もこんなに行う事があると大変だと思う。
- ・ 「地域かかわりシート」の記入はしたが2か月に1回しか訪問しないので理解できないこともあった。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・ 時間のない中での職員の手間を考えると大変であり書面上の事より実際の介護が出来ていれば良いのではと思うこともある。

【改善計画】※後日記入

- ・ 出来ている点と出来ていない点があったので今後はできていな箇所を職員間で周知してカンファレンスを行い「出来ている点」に変わる様にしていく

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 玄関が明るく、入りやすい工夫がされているのではないかな。
- ・ 不快なおいもしないので良いと思う。
- ・ 地域とはどこまでを指すのか、どこまでの事を考える範囲とするのかも重要ですね。

【前回の改善計画】

「しつらえ」「環境」について職員と話し合い運営推進会議でも報告をする。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・ 「しつらえ」とは、職員の明るさも含むと思う
- ・ 「しつらえ・環境」は誰もが居心地が良いと感じることや居場所があるということではないかと思うので良い環境だと思う。

【今回の改善計画】※後日記入

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・花火大会や文化祭等の地域の行事の参加はしている。
- ・事業所として大きくPRは出来ないが地域の方に知っていただくことは重要だと思う。
- ・事業所があることは知っているがサービスの内容までは知らない人が多いのではないか。
- ・相談事があった場合等は報告をされれば良く分かる。しかし個人情報等の事も関わってくるため難しい事もある

【前回の改善計画】

- ・民生委員や地域の方、主治医、自治体と相談をし地域での手伝って下さる方を探し地域での支えていただけのようにしたい。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・公民館の行事も何かあれば参加してはどうか。
- ・運営推進会議で活動報告にホーム便りも載せてあり把握しやすい。他に写真に載せてないことも報告をしてはどうかと思う。また時間があれば行事の参加も手伝ってくださる。

【改善計画】※後日記入

- ・小規模多機能型居宅を利用されている方に関しては、公民館活動の予定を調べて参加できるようにする。
- ・運営推進会議で地域行事の参加の様子や報告を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	2	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・「利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？」との問いに関しては「はい」「いいえ」のどちらで答えて良いか答え方が分からなかった。
- ・地域のイベントへの参加は友人と参加されている方がおられた。
- ・地域包括支援センターからの相談を受けて心配な方には関わりをもたせてもらうこともある。

【前回の改善計画】

- ・地域へ行事の参加をしたり家族関係や友人も考えて本人のニーズに合わせてケアを行う（一人一人のニーズ）例：友人とのお茶会のニーズ等

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・「地域」とはどこまでいうのか分からない。
- ・一人一人の利用者に合わせて本人の生活を成り立たせようと一人一人をしっかり知る事の努力が必要と思われる。

【改善計画】※後日記入

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議で「地域の方の事例」を報告はあったがそんなに多く報告はなかった。どこまでの個人情報伝えて話し合っただけで良いか分からない。
- ・運営推進会議で写真付きのホーム便りがあるのは分かりやすい
- ・活動報告はあるがレクリエーションの内容も記入してはどうか。

【前回の改善計画】

- ・会議の参加メンバーに、他の関係者にも時々、参加していただけるようにしたい。(消防署・警察等) その上で地域の高齢者の把握もできるようにしたい。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域とは、どこまでを指しているのか分からない。
- ・以前、困難な事例の近隣者を地域で支えたいという事で取組もうとした事があった。
- ・運営推進会議で出た意見は事業所内で取組めた。

【改善計画】※後日記入

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	3	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・防災計画は知らなかった。
- ・防災訓練については、今年は地域で行っていませんでしたので参加はできなかつた。
- ・災害時には時と場合には頼りになる。

【前回の改善計画】

- ・自治会と協力して地域の防災訓練日と同時に行ってみる。そのためには地域の方からの情報収集が必要である。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・ハザードマップの確認は常にしておく必要がある。
- ・地域住民との関わりを多くしていきたい

【改善計画】※後日記入

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 アミーゴ島根	代表者	百合澤 正志
事業所名	あっとホームゆりさわ	管理者	佐藤 恵子
事業所は自然に囲まれた環境にあり飛行場も近く県外者も来所し易い場所にあり。一人一人の利用者の「その時」を大事にし必要なケアを行えるように常に会議を開催し意向に沿えるように努力しています。社会資源や地域資源を利用しその人らしい生活ができるように研修会も多く行い質の向上につなげています。作業療法士が非常勤で勤務しており希望がある方にはリハビリを行っています。			
法人・事業所の特徴			

市町村職員	1人	知見を有するもの	人	地域住民・地域団体	3人	利用者	人	利用者家族	1人	地域包括支援センター	人	近隣事業所	人	事業所職員	2人	その他	人	合計	7人
-------	----	----------	---	-----------	----	-----	---	-------	----	------------	---	-------	---	-------	----	-----	---	----	----

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	柔軟なサービスやケアができるように職員のスキルアップ、質の向上を目指す(研修計画を具体的に計画を立てる)	前回の改善計画を職員一人一人立てて本人に合う研修の参加は行った。	職員の常勤、非常勤関係なく取り組んでいることが分かった。前回の改善計画を書面に載せてあれば理解しやすかった。	自己評価の計画を具体的に立てて計画通りに進めているか確認を行いながら進めていく。「出来ていない点」が「出来ている点」に変わるよう努力をする
B. 事業所のしつらえ・環境	「しつらえ」や「環境」については職員と話し合い運営推進会議でも報告する	事業所に入り易い雰囲気作りができた。職員が笑顔で対応が出来ている環境作りができた。	玄関が明るく、入りやすい工夫がされている。不快なおいしもないので良いと思う。日中は鍵はかけないが夜は用心のために鍵をかけていることは仕方のない事と思う。	一人一人の住みやすい場所、居心地の良い場所になるように環境整備を行う。(大きな音を立てない・光が明るすぎず暗すぎないよう)
C. 事業所と地域のかかわり	民生委員や地域の方、主治医、自治体と相談をし地域での手伝って下さる方を探し地域で支えていただけるようにしたい	地域で手伝ってくださる方を探しても事業所のサービスがあまり知られておらずうまく行かないこともあった。	花火大会や文化祭等の地域の行事の参加はしている。地域の方は事業所があることは知っていてもサービスの内容を知らない方が多いと思う。	地域の方に事業所を知っていただけでも体験に来ていただいたり、運営推進会議のメンバーにも来所していただきサービスを知っていただく
D. 地域に向かい本人の暮らしを支える取組み	地域の行事の参加をしたり家族関係や友人も考えて本人のニーズに合わせてケアを行う(一人一人のニーズ)。例:友人とのお茶会のニーズ等	地域の喫茶店や自宅でのお茶会等のニーズが叶えられた方もいた。また本人の家族に対する思いから家族に食事が食べさせてあげることができるよう職員と一緒に食事作りの支援させていた	地域のイベントへの参加は友人と参加されている方がおられた。今後も計画を立てて下見をして外出をできれば良いと思う。手伝うことが出来れば手伝います。が・・・公民館活動への参加をされる人もいらっしやるが出てみられても良いと思う。	職員のみだけでは外出や地域の方との関わりが困難であるため地域の方に手伝って頂けるように地域や家族へも声を掛けていく。公民館活動の参加も一人一人の機能やニーズに合わせて行けるように努力してみる
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議の参加メンバーに、他の関係者にも時々参加していただける	消防署へ打診をしたり時間調整等の相談をしたが調整が出来な	運営推進会議では事業所の報告(利用者状況や活動報告等)を受	運営推進会議が充実するように内容を前もって準備をする。また

F. 事業所の 防災・災害対策	<p>ようにしたい(消防署・警察等)。その上で地域の高齢者の把握もできるようにしたい。</p> <p>自治会と協力して地域の防災訓練日と同時に行ってみる。そのためには、地域の方からの情報収集が必要である。</p>	<p>かった。</p> <p>今年自治会の訓練は行われなかった。事業所の消防訓練については、出来るだけ訓練の参加を地域の方や運営推進会議のメンバーにも声をかけさせていたただき参加もしていただけた。</p>	<p>けています。地域の方の心配な方の事例検討会もあれば行ってみては・・・。(個人情報件があり出来るかどうかではあるが)</p> <p>今回は自治会の訓練は無かった。事業所の避難訓練の参加は地域の方運営推進会議メンバーはできたように思う。</p>	<p>心配な事例や相談の電話や来所等の事例の検討もしていく。(個人情報関係で可能であれば)</p> <p>引き続き、地域の方と一緒に消防訓練の実施をしていく。防災・災害対策についても研修を行う(消防署に依頼をする)</p>
--------------------	--	--	---	---